

徳大病院 ニュース 徳島大学病院の最新情報をお届けします

専門外来のご紹介

「緩和ケア外来」を開設

本院では、幅広く患者さんやご家族を支援するために緩和ケア外来の診療を開始しました。緩和ケア外来では、患者さんやご家族のからだやこころのつらさを少しでも和らげるための支援を行います。必要な時、臨床心理士や社会福祉士などのスタッフも一緒にお話をうかがいます。

緩和ケア外来の受診を希望される方は、担当医に「緩和ケア外来受診希望」とお伝えいただき、受診についてご相談ください。

■診察日：毎週金曜日13時～15時 完全予約制

▶緩和ケア外来診察
の一場面



「肺炎球菌ワクチン外来」を開設

平成26年10月1日から、高齢者を対象とした「肺炎球菌ワクチン」が定期接種となりました。本院では、平成27年1月19日より、通院中の外来患者さん・入院患者さんを対象に接種をはじめました。

肺炎はわが国の死亡原因の第3位で、肺炎による死亡者の95%は、65歳以上です。一般に細菌によって生じる肺炎のうち1/3～1/4は、肺炎球菌が原因と考えられています。65歳以上で定期接種の対象者には、自治体から公費補助が受けられます。希望される方は、主治医にご相談ください。

▶「肺炎球菌ワクチン
外来」の担当スタッフ



臨床試験管理センターからのお知らせ 治験に参加しませんか？

問い合わせ先／
臨床試験管理センター Tel. 088-633-9294

現在、
治験への参加を
お願いしている
病気は
次の通りです

- ピュルガー病
- 腎癌
- 血小板減少症を伴う慢性肝疾患
- 前立腺癌
- 肝細胞癌
- 原発性リンパ浮腫
- 多発性骨髄腫
- 双極性障害
- 急性骨髄性白血病
- 不妊症
- 慢性炎症性脱髄性多発神経炎
- 子宮筋腫
- 多巣性運動ニューロパチー
- 糖尿病性末梢神経障害
- ギランバレー症候群
- 悪性リンパ腫
- 膀胱癌
- 局面型乾癬
- 膿疱性乾癬
- 乾癬性紅皮症
- 歯科インプラントを植え込む時に、
上顎の骨が不足している方

製造販売後臨床試験 ●多発性骨髄腫 ●ポリープ状脈絡膜血管症 ●2型糖尿病

どうぞお気軽に
お問い合わせください。

先進医療のご紹介

有床義歯補綴治療における 総合的咬合・咀嚼機能検査

歯を失うことにより食事が困難になり、有床義歯(入れ歯)を装着することにより、食べる能力の回復が図られます。食事時の顎の動きと食べる能力を検査することにより、精密な義歯の作製が可能となります。顎の動きの検査ではパターンリズムを解析し、動きの異常や安定性を評価します。食べる能力の検査ではグミゼリーを用いて評価します。なお本院ではこれまでに顎の動きの検査と食べる能力の検査を行っております。

S-1内服投与、 オキサリプラチン静脈内投与及び パクリタキセル腹腔内投与の併用療法

胃がんが進行すると、胃の深くまで入り込んで外側に露出し、がん細胞が腹腔にこぼれ落ち、腹膜播種という転移を起こすことがあります。腹膜播種は手術で取り除くことはできません。最近ではお腹の中に直接、抗がん剤を投与する治療法が試みられており、有用性が報告されています。なお本院ではこれまでも腹腔内化学療法を行っております。

市民公開講座等のご案内

■徳島大学病院循環器フォーラム・不整脈から脳と心臓を守る

【日時】平成27年4月29日(水) 13:00～16:00

【場所】徳島大学蔵本キャンパス(大塚講堂)

【参加費】無料 【問い合わせ】循環器内科医局 TEL.088-633-7852

禁煙は 命を守る 防波堤



「敷地内禁煙」川柳

患者の皆様へ

新しい外来診療棟

新しい外来診療棟の建物が3月末に完成しました。9月24日の開院に向け、現在は患者さまを迎えるための様々な環境整備を進めています。開院までまだしばらくはご迷惑をおかけいたしますが、快適な治療環境の提供に向けてより一層努めて参りますので、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



平成27年9月24日開院予定

「徳島大学病院フォーラム2015春」を開催

平成27年2月14日(土)、本学蔵本キャンパス内の大塚講堂にて市民公開講座「徳島大学病院フォーラム2015春」を開催しました。

本院では、大学病院が果たす地域医療への貢献の一環として、地域の皆さんに最新の医療を知っていただくため、春と秋の年2回、「徳島大学病院フォーラム」と題した市民公開講座を開催しています。今回は「関節痛～あきらめないでその痛み～」と「がん～がんを知り、がんを治す～」と題した2部構成で実施しました。

第1部では呼吸器・膠原病内科の関節リウマチの治療法や整形外科の股関節・膝の治療法が紹介され、第2部では日本人の死亡原因の第1位を占める「がん」に関し、疾患プロテオゲノム研究センターから遺伝子について、本院の放射線科、消化器内科、消化器・移植外科、整形外科の第一線で働く専門医から予防と治療について講演を行いました。当日ご参加くださった650人近い参加者の方々は、講師の語る最新医療の話に熱心に耳を傾けておられました。



「愛と知と技のバランスのとれた看護職養成平成26年度最終報告会」を開催

平成27年1月24日(土)、ホテルクレメント徳島において「愛と知と技のバランスのとれた看護職養成 平成26年度最終報告会」を開催しました。他施設を含め214名の参加がありました。最初に、特別講演として本院の安井病院長より「看護職の人材養成システムの確立について」の講演があり、続いて平成22年度採択校4校(名古屋大学、北里大学、神戸大学、徳島大学)からの事業報告、平成21年度採択校の岡山大学から成果報告がありました。事業報告に対して文部科学省の市村専門官より総評をいただきました。後半は、教育講演として千葉大学大学院看護学研究科 手島教授により「看護職のキャリア支援～自律を支える～」をテーマに講演いただきました。

